

外国語教育メディア学会（LET） 関西支部 2012 年度春季研究大会

2012 年 5 月 12 日（土）9:30～17:40

大阪教育大学 柏原キャンパス

まさに、激変の時代を英語教育は迎えています。ICT 技術の目覚ましい進展、平成 23 年度から小学校外国語活動の必修化、24 年度は中学で 4 時間が確保され、25 年度には高等学校で、「英語での授業」が求められています。LET 関西支部春季大会では、英語教育の現場での課題解決の一助となるべく、充実したワークショップ、会員による研究発表、また、英語教育会の第一線で活躍する論者によるパネルディスカッションを盛り込んだ大会を開催いたします。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。



参加費 会員・学部生 無料 一般 2,000 円 院生 1,000 円

ワークショップ

9:50- 11:10	ワークショップ 1 「高校・大学レベルでの音のイン プットから始めるプレゼンテーシ ョン方式の総合英語指導」 ◆横川博一（神戸大学）	ワークショップ 2 「質的研究入門：KJ 法による自由 記述データ分析体験」 ◆田中博晃（広島国際大学）住政二郎（流 通科学大学）メソドロジー研究部会
11:20- 12:40	ワークショップ 3 「英語ですすめる英語の授業：こ うしてはいけない、こうせねばい けない」 ◆静哲人（大東文化大学）	ワークショップ 4 「言葉の尊厳を守りたい」 ◆粕谷恭子（東京学芸大学）

研究発表・実践報告・教材開発

①14:00-14:30 ②14:35-15:05 ③15:10-15:40

第1室（研究発表・実践報告）

- ①フォニックス指導が日本人小学生の英語発音能力に与える効果
金城由香（関西大学大学院生）
- ②iPad を活用した発音指導のためのコミュニケーション活動に対する学生の意識
上田愛（大阪教育大学大学院生）
- ③マークアップ言語による記号研方式（TM メソッド）の作図について一言語構造式作図ソフトウェア「LangDraw 3」の活用事例として－
木村修平（立命館大学）

第2室（教材開発・実践報告）

- ①Using the theory of Multiple Intelligences to create an effective and interesting lesson
橋西彩楓（神戸市外国語大学大学院生）
- ②オンラインからオフラインに繋がる国際交流
篠崎文哉・秋永真由子・鈴木翔大・冨藤賢治（大阪教育大学大学院生）
吉田晴世（大阪教育大学）
- ③『台湾における海外教育実習』が小学校外国語活動の重要性を考える視点に及ぼす影響：
院生によるティーム・ラーニングをとおして
柏木賀津子（大阪教育大学）・徳富慎弥（大阪教育大学大学院生）

パネルディスカッション

15:50-17:30

「日本の外国語教育の将来を考える－習得・教授法・学習者要因」

パネリスト 竹内理（関西大学） 門田修平（関西学院大学） 高島英幸（東京外国語大学）

会場への交通案内

➤ 近鉄大阪線 大阪教育大前駅下車 徒歩約 15 分

■神戸・大阪方面から

鶴橋駅から、[榛原] [名張] [五位堂] 行き各準急で約 30 分。急行の場合、国分駅で準急に乗り換え。

■京都・奈良方面から

八木駅から、[大阪上本町] 行き準急で約 20 分。急行の場合、五位堂駅で準急に乗り換え。

LET 関西支部 <http://www.let-kansai.org/>
事務局： ☎577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1
近畿大学経済学部 菅井康祐研究室内
Tel. 06-6730-5880（内線：7070）
E-mail: kansailet@gmail.com